

希望坂2

泉小中学校わくわく通信

第3号

平成28年5月11日 発行

(文責；学校長)



合同運動会結団式



5/2(月)に、

合同運動会の結団式が行われました。実行委員長の塚本さんの挨拶にもありましたが、「熊本地震で気持ちが沈んでいる今だからこそ、私達の頑張る姿で元気を届けましょう!」という、力強い言葉に赤団・白団の団結力も強まったことと思います。各団の団長は次の通りです。【赤団】

木場君③・塚本さん③・塚本君小⑥

【白団】

上本さん③・岩山さん③・本吉君小⑥

第3回小中合同運動会テーマ 5/22(日)開催 「私達の笑顔で、泉から元気を!」

【教職員の自己評価】1学期評価との比較

◎小学校では32項目中22項目、中学校では8項目が、0.2ポイント以上「+評価」になりました。小学校では給食指導や体験活動の推進、中学校では相談活動や伝統文化の継承が高い評価となりました。

▲課題は、小学校では個への支援の在り方の工夫や学ぶ意欲を高める工夫、中学校では家庭での効果的学習習慣や読書指導に課題が見られます。

【学校関係者(学校評議員)評価】総括評価

豊かな心の育成、確かな学力の育成、健やかな体の育成、開かれた学校づくりの4観点19項目で評価していただきました。

◎学校は教えるべき学習内容を確実に指導している、泉を愛する心を育てている、教育環境整備や地域人材の活用、地域ぐるみの安心と安全確保の推進の項目で高い評価をいただきました。

▲課題は、人権意識や安全意識、読書意欲や体力向上という結果でした。

H27年度学校評価

12月末調査結果(4段階評価)から

【保護者の意識】

4観点26項目で評価していただきました。

◎「+評価」が95%以上項目は、小では学習内容の確実な指導、健康指導、地域人材活用、中では安全の確保の項目でした。

▲「-評価」が20%台の課題となる項目は、小では挨拶や返事、子どもの読書意欲の伸長、地域や保護者が必要としている情報の提供。中では体力の向上の項目でした。

自由記述のご意見として、2つ紹介します。

*松の原バス停に誘導していただく大人を!

*小中の先生方の意思疎通を!

【児童生徒の意識】

保護者への質問内容とリンクさせて調査しました。

その結果、小学校の親子間で認識のズレが大きい項目が1つありました。「子どもは周りの人から人権を大切にされている」と約95%の親が感じているのに、「自分は周りの人から大事にされている」と感じている子ども達は約70%に留まっています。学校でも、家庭でも「認められた・褒められた・励まされた」という実感が薄いのかもかもしれません。また、小学校では学ぶ意欲面、中学校では表現力や読書の面で、意欲や力がアップしていると感じている子は6割前後と低調でした。

縦割り班の掃除始まる(5/6金)

今年度も小中学生が、11の班に分かれて、協力し合って担当場所の清掃活動に取り組む「縦割り掃除」が、6日から始まりました。体育館で班ごとに分かれ、場所決めを行い、掃除初日を迎えました。



↑班での分担決めの様子